

一酸化炭素中毒防止に!

小型一酸化炭素モニター

MODEL EC-500

色で危険度が分かる!!



センサー一体型



通常時



注意警報時



危険警報時

【用途】

- 製鉄所で発生した一酸化炭素による、計器室や事務所の一酸化炭素中毒防止に!
- 各種工場や大学の研究設備内のCOガスの漏洩及びCOガス発生による一酸化炭素中毒防止に!

【特長】

- **視認しやすい3色LEDで危険レベルを表示**
濃度表示に3色(緑、オレンジ、赤)のLEDを使用し、数値だけでなく色で危険レベルを識別できます。
- **小型壁掛式採用**
小型で壁掛けができるため、作業スペースの邪魔になりません。また、スイッチボックスに設置することができ、ケーブルを前面に出すことなく設置可能です。
- **全方向からのケーブル引込可能**
ケーブル引込は、上下左右及び背面のどこからでも引込可能なため、設置箇所に合わせて配線できます。
- **アラームサマリ機能搭載**
警報濃度・発生日時を最大10件分記録が可能なアラームサマリ機能を搭載し、警報履歴を確認できます。

仕様

型式	EC-500
検知対象ガス	一酸化炭素 (CO)
検知方式	拡散式
検知原理	定電位電解式
検知範囲	0~150ppm (1デジット:1ppm)
濃度表示	7セグメントLEDデジタル (3桁3色) (緑、オレンジ、赤) 通常時表示:緑色
警報の種類	ガス警報:2段警報 (警報自己保持/リセットスイッチにより解除) 故障警報:センサ接続異常等 (自動復帰)
警報設定値	1st:50ppm 2nd:100ppm
警報表示	・ガス1st : オレンジ色点滅濃度表示、AL1 LEDオレンジ色点滅、ブザー断続音 ・ガス2nd : 赤色点滅濃度表示、AL2 LED赤色点滅、ブザー連続音 ・故障 : 「E-**」赤色点滅表示 (**部はエラー番号表示)、ブザー断続短音
警報履歴記録	10件 (1st警報発報後の最高濃度値と発生日時を最新から10件分)
外部出力	DC4~20mA、故障警報時:0.5mA (負荷抵抗300Ω以下)
警報接点	AL1/AL2 各1a、コモン共通、接点容量 AC125V 1A (抵抗負荷)
使用温湿度範囲	0~40℃、90%RH以下 (結露なきこと)
電源	AC100V 50/60Hz 消費電力:MAX 3.5VA 電源ケーブル:3m付属【標準】 (DC24V 消費電力:MAX 2.0W【特別仕様】)
外形寸法	約95(W)×135(H)×35(D)[mm] (突起物を除く)
質量	約420g (DC24V仕様の場合、約220g)
ケース構造	壁掛式 (付属の取付板使用又は1個用スイッチボックスに設置) ケーブル引き込み:上下左右及び背面

一酸化炭素の人間に対する作用と毒性

濃度(ppm)	作用と毒性
25	ACGIHが勧告しているTWAの許容濃度、1日8時間、1週間40時間の平常作業で繰り返し曝露されても、殆ど全ての作業者に健康障害を招くことがないと考えられる空気中の濃度
50	日本産業衛生学会が勧告している許容濃度、1日8時間労働で健康に支障をきたさない濃度
100	5~6時間吸入しても耐えられるがわずかに異常感を訴う
200	1時間以上吸入すれば軽度の頭重、頭痛
300	1時間で軽度の頭重、頭痛
400~500	1時間で軽度の頭痛、3~4時間では中等度中毒
600~700	1時間で軽度の頭痛、2~3時間で中等度中毒
1,000~1,200	30分で軽度の頭痛、1時間ないしは1時間半で中等度中毒
2,000	30分で軽度ないしは中等度頭痛、1時間で重症、2時間で死亡
3,000	30分で重症中毒、1時間で死亡
4,000	30分で危険ないしは死亡
5,000	5~10分で死亡

2013 LPG社員教育テキストより引用

理研計器株式会社



本社 〒174-8744 東京都板橋区小豆沢2-7-6
☎(03)3966-1111(代) FAX (03)3558-0043
ホームページ <http://www.rikenkeiki.co.jp/>

〔営業所・出張所〕

札幌 ☎(011)733-7505(代) FAX (011)733-7506
仙台 ☎(022)722-7835(代) FAX (022)261-5818
宇都宮 ☎(028)684-1181(代) FAX (028)659-5733
水戸 ☎(029)306-9321(代) FAX (029)241-3757
埼玉 ☎(048)548-8711(代) FAX (048)548-8717

千葉 ☎(043)214-3565(代) FAX (043)235-5578
奈良 ☎(044)355-8631(代) FAX (044)355-8008
厚木 ☎(046)92-6971(代) FAX (046)92-6975
松戸 ☎(053)437-9421(代) FAX (053)437-9424
名古屋 ☎(052)411-3636(代) FAX (052)411-3452
四日市 ☎(059)333-7221(代) FAX (059)333-7627
金沢 ☎(076)226-8247(代) FAX (076)226-8248
大阪 ☎(06)6350-5871(代) FAX (06)6350-5877
神戸 ☎(078)261-3031(代) FAX (078)261-0610
水島 ☎(086)446-2702(代) FAX (086)446-5855
四国 ☎(089)737-3775(代) FAX (089)737-3742
広島 ☎(082)875-4151(代) FAX (082)875-5030
山形 ☎(0834)27-5121(代) FAX (0834)21-0577
岡崎 ☎(092)691-6372(代) FAX (092)691-6376
熊本 ☎(096)373-1230(代) FAX (096)375-5735
大分 ☎(097)523-3811(代) FAX (097)523-3823

※本カタログの記載事項は、性能向上のため、お断りなしに変更する事があります。